

# らいてうの家 通信 25号

...平和・協同・自然のひろば...

2012.7.1

らいてうの家

〒386-2201 長野県上田市真田町 長十の原1278

TEL/FAX 0268 74 1385

NPO 平塚らいてうの会

〒112-0002 東京都文京区小石川5 10 20 5F

TEL/FAX 03 3818 8626

## らいてうの庭で ~ 6月3日に出会えた山野草たち

クマザサと赤松などの高木の山林を伐採してできたらいてうの庭は、熊笹を刈ってお日様いっぱい浴びて3年目となり、自生の山野草が見られるようになりました。山野草の集いで集まった30余人のみなで見つけた山野草を記録しました。

花をつけていたもの	フデリンドウ、スミレ、タチツボスミレ、コスミレ、名まえの不明なスミレ、ツクバネソウ、ミツバツチグリ、ニホンサクラソウ(移植)、ニリンソウ(移植)
芽生えの見られた草	オオハンゴンソウ、アザミ、ゲンバイズル、ゲンノショウコ、ヨツバヒヨドリ、オトギリソウ、ウド、ワラビ、ギボウシ、アヤメ、ヤマオダマキ、ツリフネソウ、スズラン(移植)、ベニバナイチヤクソウ(移植)、ギョウジャニンニク(移植)
芽生えの見られた木	アケビ、チョウセンゴミシ、タラ、ツリバナ
名前を確かめた木	ウリハダカエデ、ミズキ、ミネザクラ、ナナカマド、シラカバ、アカマツ、ウルシ、レンゲツツジ、カラマツ、シモツケ、モミジ(植樹)、コシアブラ(植樹、島田さんより)、エビガライチゴ(岸田衞子さん宅より移植)
今回移植したもの	アケビ、コゴミ、ベニバナイチヤクソウ、ヤナギラン、カラフトイバラ、ヤマオダマキ、ワレモコウ、ハマナス、アカハナシモツケソウ、クリンソウ、アヤメ、シャガ、ミソハギ、アマドコロ、シキンカラマツ、ミツバツツジ、レンゲショウマ、オカトラノオ
引き抜いた草	セイヨウタンポポ、マーガレット、ヨモギ、オオバコ

\*らいてうの庭は、この土地に自生の山野草を見守る場としていきます。日常の慌しさをちょっと離れて、その時にしか出会えない目立たないのちに目を留めながら、自然の循環の中に生きる自分を感じる力を回復する場としていきたいと思えます。テラスの下のテーブルの上にある空き缶の中に、観察ノートが入れてあります。気がついたこと見つけた花など何でも記入してください。花の見られる時期は短いのでその時出会った人が書き留めてくれることがとても大切です。らいてうの庭の四季暦が出来たらいいですね。

\* 次回の森の講座は、9月1日(土)「らいてうのもりと庭の笹刈り」、2日(日)「大笹街道の歴史を訪ねる」です。自分に合ったやり方で高原の自然と歴史を楽しんでください。皆さんの参加をお待ちしています。



## 8月5日(日) 子どもまつり

場所 真田 古城緑地広場(トイレ、駐車場あり)

時間 9時30分~12時

紙芝居、手遊び、折り紙、アートバルーンなどいろいろ  
兜や飛行機を作ってみなで遊びましょう!

アートバルーンで何ができるでしょう?

おやつはポップコーン・ニラせんべい

参加費 無料 詳細はチラシをどうぞ



6月3日あずまや高原散策で出会った咲きはじめてたベニバナイチヤクソウ

## 4月28日、にぎやかにオープン！！

今年の開館イベントは、コーラスねむの木会のみなさんの出演、すばらしい女性コーラスが「家」内外に響きわたりました。恒例のお茶会も好評、大勢のお客さんにいつもお世話になる宮島満里子さんと岡谷から来てくださった小池喜代さんとグループの方たちが大奮闘でした。みなさまのご協力で今年も無事出発。ありがとうございました。



## 大賑わいの三日間～新緑とレンゲツツジの「らいてうの家」

6月16日(土)は、らいてう講座第1回に宇都宮からの団体参加もあり36人、ほかにホテルに泊まって自伝も評論集も読んで「らいてうさん」を学びにみえた10数人のグループ、昨年、途中まで来て道が不安で戻り今年やっときましたというグループなどがみえました。17日は、埼玉県から15人ほどのグループ、18日には、宮城県から45人がはるばると来館され、短時間でしたが、らいてうの家とらいてうさんに包まれる時を過ごしていただきました。そのなかで5人の方が入会されました。

米田館長の新刊『満月の夜の森で』を800円(頒価1200)で販売中。売り上げは全額らいてうの家の運営経費に。

## 「らいてう講座」の予定

第2回 7月18日(水)

13:30~15:30

場所:真田林業会館

第3回 8月22日(水)

13:30~15:30

場所:真田林業会館

第4回 10月17日(水)

13:30~15:30

場所:上田ぶらざゆう

第5回 11月17日(土)

13:30~15:30

場所:上田ぶらざゆう

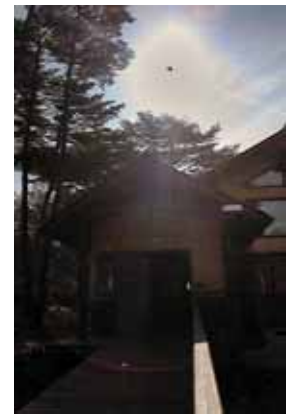
第5回は映画「平塚らいてうの生涯」を上映予定

## らいてうの家で金環日食を鑑賞

5月21日の朝、たまたまお当番で居たらいてうの家で、本州では129年ぶりとなる金環日食を見ることができた。念のためにと持って行った日食用めがねをとりだして、6時すぎに玄関を出て見上げたら、松の木と「家」の屋根の間に、誰かが甘食をパクンとかじったかのように、まるい太陽の右上がかけ始めていた。「あっ、もう始まっている！」ち、ち、ち、小鳥たちが不安げに鳴き、あたりがすこし暗くなりはじめた。「警戒音を発しているのよね」と、一緒にお当番をしていたYさん。

おや、さっきより暗くなった？ 急いで外にでてみると、3分の1が欠けていた。「もうじきリングになる～」と、鳥たちの声はやみ、風も止まったかのようにシーンとした瞬間。「おお～！」らいてうの家の真上で、ほぼリングが完成。はっと我に返り、証拠写真を撮らなくてはと、後半3分の1のところをケータイでやっと撮った。にわか“宙(そら)ガール”？となった貴重な時間だった。

(写真 「家」の屋根の上に日食の後半部分が写っている)



## 雨戸がきれいに 大阪から助っ人の山田夫妻で

毎年閉館時には、木の床や壁、手すり、スロープなどをきれいに洗って蜜蝋ワックスや防腐剤を塗ります。おかげで6年もたつのに「きれい」と評判ですが、大きな杉材の雨戸だけは気になりながら手が出せませんでした。そこで、いつも大阪からお当番やお掃除にかけつけてくださる山田さんご夫妻が、5月のある日、雨戸を外して洗い丁寧に塗料を塗る作業に挑戦！1回で全部はできませんでしたが「続きはこんど」とにっこり。山田さんありがとう！

## 7月29日、上田で『夏の雲』を観て「家」を訪問しませんか

昨年青鞥百年イベントで抜粋上演した『夏の雲は忘れない』を、上田平和音楽祭でフル公演します。その日に合わせて観劇、夜はあずまや高原ホテルで一泊、夜のらいてうの家で交流しようという企画です。

7月29日(日)～30日(月) 1泊2日。29日12時半上田駅(新幹線改札口)集合。会場からホテルバスで送迎しますので車がなくても大丈夫。費用はチケット、宿泊(送迎バス含む)、らいてうの家見学費、交流会費等含めて14,000円～16,000円(上田までの交通費は自己負担)。新刊の『満月の夜の森で』もお土産につきます。問い合わせ:ファクス0422-54-1856(米田佐代子)、7月5日までに住所、連絡先、人数をお知らせください。折り返しご連絡します。残りわずかです。

NPO法人 平塚らいてうの会

東京都文京区小石川5-10-20 5F TEL・FAX 03-3818-8626

ゆうちょ銀行 口座 00150-9-553046 NPO 平塚らいてうの会